

麻しん（はしか）患者の発生について（10月5日公表）

10月3日（水）、名古屋市中区の医療機関から名古屋市保健所に「9月10日（月）から9月14日（金）にタイに渡航していた方に、発熱等の症状がある。」旨の情報提供があり、名古屋市衛生研究所が遺伝子検査を実施したところ、10月4日（木）に麻しん陽性であることが判明しました。

その後、本市が患者の疫学調査を実施し、下記の内容を把握しました。

名古屋市保健所等は、健康観察等を実施するとともに、市民のみなさまへの周知・啓発に努めていきます。

今後、本市における麻しん（はしか）の発生状況等は、原則、新しい患者等が確認された都度、本市公式ウェブサイトにて情報提供していきますので、よろしくお願い致します。

1 患者について

（1）概要

20歳代 男性 中区在住 飲食店（接客業）A（中区）勤務 ワクチン接種歴不明

（2）行動等

9月10日（月）

～14日（金） タイ旅行※。帰国便は9月15日静岡市公表の麻しん（はしか）患者と同便。

9月26日（水）

～27日（木） 19時から25時、飲食店A（中区）勤務。27日から発熱症状出現。

9月28日（金） 19時から25時、飲食店A（中区）勤務。

9月29日（土） 9時から11時頃、医療機関A（中区）受診。

19時から25時、飲食店A（中区）勤務。

10月1日（月） 結膜充血・発疹出現。

10月3日（水） 9時から13時、医療機関A（中区）受診。

10月4日（木） 名古屋市衛生研究所による遺伝子検査の結果、麻しん陽性と判定

※ タイ旅行は6名で行っており、同行者1名に同様の症状があることを把握しています（10月5日現在）→当該同行者1名は、陰性であることが確認できております（10月9日現在）。

2 麻しん（はしか）について

- ・今後、さらに麻しん（はしか）が広がる可能性があるため、麻しん（はしか）を疑う高熱と発疹の症状が現れた場合は、事前に医療機関に連絡し、麻しん（はしか）を疑う旨を伝えた上、医療機関の指示に従い早急に受診していただくことが大切です。また、受診の際は、周囲に感染を拡げないよう公共交通機関の利用は避ける必要があります。
- ・1歳（第1期）と小学校入学前年度（第2期）に、MRワクチンの定期予防接種を忘れずに実施することが肝要です。また、妊娠している方は麻しん（はしか）ワクチンの予防接種ができませんので、ご注意ください。

3 その他

- ・静岡市ホームページ（「麻しん患者が発生しました」）

http://www.city.shizuoka.jp/388_000071.html

- ・ 中部国際空港ホームページ（「麻しん（はしか）患者の発生について」）
https://www.centrair.jp/whatsnew/1204607_1429.html